様式(1) 是正処理済額等集計表

府省等又は団体名　内閣府（内閣府本府）

（単位：円）

府省等又は団体名	検査報告の掲記状況						指摘金額(A)	(A)のうち是正の方途がないもの(B)	是正処理対象		是正処理状況						是正処理未済状況		今後行うべき是正処理の方法		備考
	年度		態様	番号	件数	件名			件数	金額(C)=(A)-(B)	前年6月30日までの処理済額(D)	前年6月30日現在の処理未済額(E)=(C)-(D)	既往1年間の処理済額(F)		処理の種類		処理済額計(G)=(D)+(F)	件数	未済額(H)=(C)-(G)			
	元号	年数											合計	(内訳)								
内閣府（内閣府本府）	令和	6	役務	1	1	委託事業の委託先となっている会社において、虚偽の業務日誌を作成して実際には委託事業の業務に全く従事していない者を従事したこととするなどして人件費が算定されていたため、委託費の支払額が過大となっていたもの	2,234,662	0	1	2,234,662			2,234,662		3	収納（補助金、保険給付金等）	2,234,662	0	0	0		令和7年10月31日収納済み ※再確定の結果、更に2,306円の過大分も含め収納
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	7	1	デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプTYPE1）及びデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）により実施した事業の交付対象事業費に対象とならない費用を含めていたもの	2,522,430	0	1	2,522,430			2,522,430		3	収納（補助金、保険給付金等）	2,522,430	0	0	0		宮城県より令和7年12月18日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	8	1	デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプTYPE1）及びデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）により実施した事業の交付対象事業費に対象とならない費用を含めていたもの	5,188,370	0	1	5,188,370			5,188,370		3	収納（補助金、保険給付金等）	5,188,370	0	0	0		神奈川県秦野市より令和7年11月25日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	9	1	デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプTYPE1）及びデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）により実施した事業の交付対象事業費に対象とならない費用を含めていたもの	10,952,238	0	1	10,952,238			10,952,238		3	収納（補助金、保険給付金等）	10,952,238	0	0	0		福岡県小郡市より令和8年1月29日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	10	1	デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプTYPE1）及びデジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）により実施した事業の交付対象事業費に対象とならない費用を含めていたもの	10,687,278	0	1	10,687,278			10,687,278		3	収納（補助金、保険給付金等）	10,687,278	0	0	0		熊本県熊本市より令和8年4月2日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	11	1	地域就職氷河期世代支援加速化交付金により実施した事業の交付対象事業費に対象とならない費用を含めていたもの	2,340,000	0	1	2,340,000			2,340,000		3	収納（補助金、保険給付金等）	2,340,000	0	0	0		堺市より令和8年1月29日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	12	1	交付対象事業費の算定が適切でなかったため、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）が過大に交付されていたもの	8,007,000	0	1	8,007,000			8,007,000		3	収納（補助金、保険給付金等）	8,007,000	0	0	0		高知県宿毛市より令和8年2月27日に返還済
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	14	1	沖縄振興特別推進交付金が過大に交付されていたもの	1,042,000	0	1	1,042,000			1,042,000		3	収納（補助金、保険給付金等）	1,042,000	0	0	0		
内閣府（内閣府本府）	令和	6	補助金	15	1	沖縄観光防災力強化支援事業費補助金により取得した実施設計書等の成果品が全く使用されておらず、補助の目的を達していなかったもの	9,790,000	0	1	9,790,000			0		0		0	1	9,790,000	5	その他	避難所標識の整備（R12年度までに手直し工事予定）
令和6年度の計				9			52,763,978	0	9	52,763,978			42,973,978				42,973,978	1	9,790,000			
合計				9			52,763,978	0	9	52,763,978	0	0	42,973,978				42,973,978	1	9,790,000			

備考

1　「検査報告の掲記状況」欄の記載は、次によること。

（ア）　「態様」欄には、検査報告に掲記された予算経理、保険料、工事その他の態様を記載すること。

（イ）　「件名」欄には、検査報告に太字で掲記されている見出しを記載すること。

2　「指摘金額（A）」欄には、検査報告に不当として掲記されている金額（補助金、貸付金等国の援助に係るものについては当該国の支出金相当額）を記載すること。

3　「（A）のうち是正の方途がないもの（B）」欄には、事案の性質上指摘金額の全部又は一部について是正の方途がないと認められる金額を記載すること。

4　「是正処理状況」欄の記載は、次によること。

（ア）　各処理済額欄には、是正処理の最終執行機関における処理済額を記載することとし、金銭により是正処理を行う場合には収納又は支払をしたときをもって当該収納済額又は支払済額を、金銭によらず手直し工事等により是正処理を行う場合には、その処理が完結したときをもって当該処理に係る指摘金額の全額を計上すること。なお、検査報告作成後の事情により、是正処理の着手前又は処理遂行中に債権等の額の全部又は一部について減額処理を行った場合には、その原因を具体的に「備考」欄に記載すること。

（イ）　「既往1年間の処理済額（Ｆ）」欄の「合計」欄には処理済の総額を記載する。2種類以上の「処理の種類」がある場合には、是正処理の種類ごとに行を別とし、その内訳額を「（内訳）」欄に記載するとともに、すべての行の「府省等又は団体名」欄及び「検査報告の掲記状況」欄に記載すること。

（ウ）　「処理の種類」欄には、下記の選択肢から該当するものを選択すること。なお、1件について2種類以上の是正処理を行った場合は、「既往1年間の処理済額（Ｆ）」欄と同じ行にそれぞれの「処理の種類」を記載すること。

1収納（保険料、租税等の徴収不足）、2支払（保険料、租税等の徴収過大）、3収納（補助金、保険給付金等）、4収納（不正行為）、5工事（手直し等）、6減額調定（事由を具体的に「備考」欄に記載すること。）、7不納欠損（事由を具体的に「備考」欄に記載すること。）、8その他（具体的に「備考」欄に記載すること。）、0「既往1年間の処理済額（Ｆ）」欄に該当がないもの

（エ）　直近の検査報告掲記事項については、前年6月30日以前に是正処理されたものについても、「前年6月30日までの処理済額（Ｄ）」欄に記載せずに「既往1年間の処理済額（Ｆ）」欄に記載すること。

（オ）　延滞金、加算金等元本に付帯する債権に充当されたものについては、これを是正処理済額に含めないこと。

5　「今後行うべき是正処理の方法」欄には、下記の選択肢から該当するものを選択すること。

1収納（保険料、租税等の徴収不足）、2支払（保険料、租税等の徴収過大）、3収納（補助金、保険給付金等）、4収納（不正行為）、5その他（「手直し工事」等、具体的に「備考」欄に記載すること。）、0是正処理が完了したもの

6　本表は、年度順（年度の古い順）に記載し、前年度以前の検査報告掲記事項分の計、直近の検査報告掲記事項分の計及びそれらの合計を記載すること。

7　本表は、府省等又は団体別にそれぞれ別葉とすること。